

医療機関の勤務環境改善実態調査結果

調査期間 平成27年1月19日～2月18日

調査票配付 75病院

調査票回収 50病院

回収率 66.7%

【設問1】 医療法の改正により、医療機関の管理者に対して「医療従事者の勤務環境改善等への取組に対する努力義務」が規定されたことを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○を付してください。

		回答数
選択肢1	知っている	43
選択肢2	知らない	7

【設問2】 厚生労働省から発表された「医療勤務環境改善マネジメントシステムに関する指針・手引き」を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○を付してください。

		回答数
選択肢1	知っている	29
選択肢2	知らない	19
	無回答	2

【設問3】 現在、医療機関において勤務環境改善にかかる取組を行っていますか。あてはまるものに1つだけ○を付してください。

		回答数
選択肢1	行っている	21
選択肢2	行っていない	28
	無回答	1

【設問4】 「勤務環境改善計画」を策定していますか。あてはまるものに1つだけ○を付してください。

		回答数
選択肢1	策定している	4
選択肢2	策定していない	15
	無回答	2

※策定している内容（抽出）

●WL B推進委員会を立ち上げ、看護師の多様な勤務形態を検討
●社労士と顧問契約をし、管理者研修を実施
●全職員の勤務実態調査を行い、対応を検討
●看護師5年勤続以上50歳以上の職員が申し出た場合は深夜勤免除又は回数制限

【設問5】 勤務環境改善マネジメントシステムの導入ステップはどの段階まで進んでいますか。あてはまるものすべてに○を付してください。

		回答数
選択肢1	ステップ1（方針表明：取組の方針を周知し、取組をスタート）	5
選択肢2	ステップ2（体制整備：多職種による継続的な体制をつくる）	5
選択肢3	ステップ3（現状分析：客観的な分析により課題を明確化する）	6
選択肢4	ステップ4（計画策定：目標と達成のための実施事項を決める）	2
選択肢5	ステップ5（取組の実施：1つ1つ着実に継続的な実践をする）	1
選択肢6	ステップ6（評価・改善：成果を測定し、次のサイクルにつなげる）	0

【設問 6】 今後、勤務環境改善のために取り組みたい内容について、あてはまるもの2つまでに○を付してください。

		回答数
選択肢 1	時間外労働の削減	23
選択肢 2	有給休暇をはじめとする休暇の取得促進	17
選択肢 3	夜勤負担の軽減策（夜勤明けの早帰りなど）	5
選択肢 4	労働時間、勤務シフト等の設定改善	8
選択肢 5	メンタルヘルス対策	19
選択肢 6	給与制度や人事制度の見直し	14
選択肢 7	医療スタッフの専門職としてのキャリアアップ形成支援等	13
選択肢 8	その他	1

【設問 7】 「奈良県医療勤務環境改善支援センター」では、専門分野のアドバイザーが勤務環境改善に関する相談に無料で対応しますが、利用したいと思いますか。

		回答数
選択肢 1	利用したい	5
選択肢 2	利用を検討中	30
選択肢 3	利用する予定はない	15

【設問 8】 設問 7で「1. 利用したい」「2. 利用を検討中」を選んだ方に質問します。希望する利用方法について、あてはまるものすべてに○を付してください。

		回答数
選択肢 1	電話・FAX	19
選択肢 2	メール	18
選択肢 3	来所	14
選択肢 4	医療機関への派遣	3

【設問 9】 当センターでは、医療機関の勤務環境改善研修会を開催していますが、研修会に関するA～Bの各設問について回答欄にご記入ください。

A 開催時期 希望する開催月を2つまでご記入ください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
回答数	1	5	5	2	10	17

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
回答数	1	6	5	9	9	3

B 希望する研修内容をご記入ください。

※主な内容を抽出

- メンタルヘルス対策
- 給与制度や賞与等の査定方法
- 具体的な改善計画方法
- 職員のモチベーションの高め方について
- 有給休暇をはじめとする休暇の取得促進について
- 医療機関における効率的な労務管理
- 医師労働の改善